

第7回IDPT会議 議事録

- 【開催日時】 平成29年（2017年）10月22日（日）16時～18時
【場 所】 高尾台町会会館
【出席者】 15名（名簿は別紙「会議資料」のとおり）
【記録者】 川原利治
【会議次第】 別紙「会議資料」のとおり
【議 事】 （司会進行）清水義博

◆報告事項1

1. 第2回「向こう3軒両隣防災懇談会」実施報告の件
9月10日（日）15時から行われた標記の防災懇談会について、「会議資料」に基づき、説明があった。

◆協議事項

1. 平成30年度事業内容（案）の件
 - ①平成29年度の振り返り
 - ②平成29年度の今後の予定
「会議資料」に基づき、①4月1日に開催された第1回IDPT会議から9月10日に実施された防災懇談会までの活動について、及び②11月、12月に開催予定の防災士育成講座への参加予定などについて説明があった。
 - ③平成30年度事業（案）
 - (1) IDPTメンバーの拡大
現在、1丁目9名、2丁目7名、3丁目11名の計27名であるが、各丁目単位での活動を可能にするためには各丁目15名ほどにはしたい。また、生きた活動を可能にすることを意識した場合、年齢層、男女比がバランス良く参加頂けることを目指し、次年度の拡大は女性の皆さんが持つネットワークとの連携を柱に、具体的な拡大方法の例が示された。
 - (2) 生きた広報活動を考える
IDPTメンバーの募集については、募集説明会ご案内を回覧で回し、参加者を募ってきたが、説明会自体への参加がほとんどない状況となっている。IDPTのことをもっと知ってもらうことも含め、より効果的な広報の仕方を考えていきたい。
 - (3) 防災士育成候補者推薦お願い（平成30年度）に応募する
市の募集枠には限度があるが、外れた場合、町会が経費を負担する形でも今後も毎年、何人が育成していきたい。
 - (4) 防災懇談会への参加呼びかけを工夫する
IDPTメンバー（北森、谷内、天野）が行なった、班の枠にとられない呼びかけのやり方について、その時のチラシをもとに説明があった。

(5) 自主防災会定例総会・実行委員会のあり方を考える

実体の伴ったものにするため、来年度、そのあり方を検討したい。

【意見】

- * 婦人学級の防災講座の参加者から、とても役に立ついい内容だったとの話があり、その講師を自主防災会でも呼んだらいいのではないか。また、その内容が非常持ち出し品に関するものだったことから、そのような研修などでメンバーの防災スキルを上げることも重要なのではないか。
- * 婦人学級以外にも小学校やPTA、公民館などでもそれぞれで防災講座等が行なわれているはずだが、現在は、自主防災会の方に情報が集約されていない。今後、ネットワークを作って情報共有を図っていくことで、活動の連携なども図り、IDPTのことも知ってもらえるようになるのではないか。
- * 防災では子どもがポイントのひとつとなるので、子連との連携も大切ではないか。
- * 高齢者も同様にポイントのひとつ。町内にいくつも高齢者の福祉施設があるが、身体の不自由な在宅高齢者の一時的な避難も含め、それらとの連携も大切なのではないか。
- * IDPTメンバーの北森さん、谷内さん、天野さんが行なった、班や丁目にこだわらない「向こう3件両隣活動」の呼びかけのことが(4)の例示としてあったことから、あくまで班単位で考えた方がいいのか、それとも、家の前の通りを挟んで、文字通り「向こう3軒両隣」の方が実態に合っているのか、もし、班にこだわらずに活動した場合、班長との関係をどうするかなど、活発に意見交換がなされた。また、永山さんから、班長も自主防災会の一員(班長の仕事として明記されている。)なので、その自覚を持ってもらうためにも、私たちの方も班長をこちら側の一員として考え、接することが必要との話もあった。

2. 平成30年度事業日程(案)の件

「会議資料」のとおり

◆報告事項2.

1. 次回会議予定

第8回IDPT会議 12月3日(日) 16時~18時の予定

※次回会議に向け、下記の3項目について、具体的な案を考える担当がそれぞれ指名された。

1. メンバーの具体的な拡大方法(案)・・・川原利治
2. 自主防災会定例総会・実行委員会のあり方(案)・・・永山順一
3. 具体的な広報活動(案)・・・河原美枝子

(会議資料)

生きた自主防災高尾台

Independent Disaster Prevention Takaodai

第7回会議

平成29年(2017年)10月22日(日)

会議:16時00分~18時00分

1

出席者:15名(敬称略)

議事録作成人:川原利治(清水宛メール添付にて提出お願いします)

会議次第

◆報告事項1

1. 第2回「向こう3軒両隣防災懇談会」実施報告の件

◆審議事項:(なし)

◆協議事項:

1. 平成30年度事業内容(案)の件

①平成29年度の振り返り

②平成29年度今後の予定

③平成30年度事業(案)

(1)IDPTメンバーの拡大

(2)広報活動を考える

(3)防災士育成候補者お願い(平成30年度)への応募

(4)防災懇談会への呼びかけを工夫する

(5)自主防災会実行委員会・定例総会のあり方を考える

2. 平成30年度事業日程(案)の件

◆報告事項2:

1. 次回会議予定

OIDPT第8回会議 12月3日(日)16時00分~18時00分

◆報告事項 1.

1. 「第2回向こう3軒両隣防災懇談会」実施報告の件 作成者：川原利治

『みんなで学び、確かめよう「森本・富樫断層帯」』 実施報告書

【実施日時】 平成29年9月10日（日）15時～17時30分

【実施場所】 （講演）伏見台公民館1階大ホール
（フィールドワーク）高尾台町会内及び周辺エリアの断層帯巡検

【参加者】 1丁目 16名
2丁目 19名
3丁目 18名 計53名 +高尾新町3名 【総計 56名】

【実施概要】

13時50分～ IDPTメンバーにより、会場設営などの準備を行う。

15時00分～ 講演開始

【講師】 金沢大学理工学域自然システム学系
教授 平松良浩 氏

【演題】 「森本・富樫断層帯で地震が起こったら」

（感想）

平松教授は、最近よくテレビに出演されていることもあり、パワーポイントを使っての説明はととてもわかりやすくなるほどと思うことがたくさんあった。個人的に印象に残った話は、活断層の真上だけが危ないというわけではないということ、断層の上に家があるからダメだとか、少し離れているから安心というような単純な仕組みではないということ、また、「公助、共助、自助」とよく言われるが、まず重要なのは「自助」である。自分が大丈夫でないと「共助」なんてできないということであった。

16時00分～ 講演終了。

参加者全員で後片付けをした後、

16時30分～ 1丁目から順次、フィールドワークに出発した。

解説ポイントは、5か所あり、計画では、各丁目に分かれて、それぞれ3回ずつ平松教授の話聞くことになっていたが、現場の状況等に応じ、ポイントによっては、合同で話を聞くなど臨機応変に対応した。

17時30分頃 ほぼ予定どおりの時間に、事故もなく、無事終了した。

◆審議事項

(なし)

◆協議事項

1. 平成30年度事業内容（案）

① 平成29年度の振り返り

(1) 第4回 IDPT 4月1日（土）17時45分～18時45分 出席者21名

1. 議事録作成人の件
2. 任務分担担当長選出の件
総務担当長：清水義博 情報担当長：永山順一 救出救護担当長：橋場健次
食料物資担当長：川原利治 出動担当長：坂本英一

3. H29年度防災士育成候補者の件

4. 第1回「向こう3軒両隣防災懇談会」実施要領を協議

(2) 平成29年度高尾台町会自主防災会第1回実行委員会 4月15日（土）18時～19時30分出席者 6名

(3) IDPT 平成29年5月27日（土）18時30分～19時30分 出席者 12名

1. 第1回「向こう3軒両隣防災懇談会」実行委員会

(4) 第1回「向こう3軒両隣」平成29年6月11日（日）16時00分～19時30分 出席者45名

1. 高尾台町会「自主防災会」の説明
2. 「向こう3軒両隣防災懇談会」事業の経緯説明
3. 啓蒙ビデオ、「稲むらの火」、「森本富樫断層（NHKニュース）」視聴
4. 各テーブル意見交換 Part1 あなたが防災活動をする上での障害は何か？
5. 各テーブル意見交換 Part2 障害を乗り越える～IDPTがお手伝い出来ることは～
6. 各テーブル意見発表

(5) 「土砂災害避難訓練」平成29年6月25日（日）7時00分～11時00分 参加者91名

(6) 第5回 IDPT 7月8日（土）17時～18時～懇親会～19時45分 出席者20名

1. 「第1回高尾台町会防災会実行委員会」（4月15日）開催報告
2. 第1回「向こう三軒両隣防災懇談会」実施報告
3. 「防災士育成候補者推薦お願い」提出報告
4. 「土砂災害避難訓練」（6月25日実施）参加協力報告
5. 第2回「向こう3軒両隣防災懇談会」実施内容協議

第1回で指摘された課題とは？

- (1) ご近所付き合いが少ない (2) 防災意識が希薄

第2回開催の目的：

コミュニティ再生の基本単位が「向こう三軒両隣」であることをDPTメンバー自らが知ること、伝え方、集め方を検証することを目的とする。加えて、大学教授を招聘しての講演会並びにフィールドワークを記録しDVD化して残し、防災意識向上のための教材として活用し、向こう三軒両隣の輪を広げることに資するものとする

(7) 第6回 IDPT 8月27日（土）16時～17時30分 出席者15名

第2回「向こう3軒両隣防災懇談会」実施要領並びに各自役割分担を確認

(8) 第2回「向こう3軒両隣防災懇談会」9月10日(日)15時~17時 参加者56名

『みんなで学び、確かめよう「森本・富樫断層帯」』

② 平成29年度今後の予定

1. 11月18~19日「防災士育成講座」(白山市)永山順一氏 受講
2. 12月9~10日「防災士育成講座」(金沢市)竹内陽子さん・出口佳代さん・清水恵子・清水義博 受講
3. 12月17日 高尾台町会役員会(防災会関連)
 - (1) 規約修正の可決
 - (2) 6月第2日曜日班長対象の「向こう三軒」の定例化、
 - (3) 1丁目/2丁目の防災士育成を具体的に協議
4. 高尾台町会 自主防災会 定例総会の開催 日程 並びに 定例総会次第(案) 検討

③ 平成30年度事業(案)

活動方針(案): 楽しもう!そして広げよう、活動の輪

1. IDPTメンバーの拡大

現在のメンバー構成:

1丁目9名(女性1男性8) 2丁目7名(女性3男性4) 3丁目11名(女性5男性6)

具体的な拡大方法(案):

顔なじみの親しい仲間(育友会・PTA・地区委員・小連・同級生・趣味仲間等)を対象とした、防災懇談会(茶話会)を開催し協力者の輪を広げIDPTメンバー、特に女性メンバーの拡大を図る

○茶話会: テーマは、子育てとこどもたちの安全~小学校の防災対策に学ぶ~

○防災ピクニック: 地すべり地帯を歩き、ピクニック、お花見をする

○大乘寺山丘陵公園歴史散歩で防災ピクニック

○防災士と学ぶ高尾台(まち・人・施設めぐり) 防災倉庫・高齢者宅・旧大和紡

○お年寄りと学ぶ過去の災害経験を活かす(土砂災害・水害・大雪・地震)

○子供と遊んで学ぶ地震のメカニズム(金沢大学理工学域)

○近隣町会活動に学ぶ(「光が丘住宅 ひかりカフェ」)

2. 広報活動を考える

○HPでの確認(行事予定・町会会館の予約状況・会議予定)

○地域行事・町会たより・学校たより・

3. 防災士育成候補者推薦お願い(平成30年度)に応募する

4. 防災懇談会への呼びかけを工夫する

目→班→班にこだわらない「ご近所」→お向かい→両隣→裏→友達

5. 自主防災会定例総会・実行委員会のあり方を考える

今年度「しくみ」の上で形式的に開催したが、実体がともなっていない？

○自主防災会実行委員会（誰が招集するのか？）

防災訓練等事業の「実行委員会」であるなら、「事業（案）」作成責任者は誰？

いつつくるのか？プロセスは？議論する場は？（役員会？IDPT？）

2. 平成30年度事業日程（案）

平成30年度(2018年)年間スケジュール			
	高尾台町会自主防災会活動計画	生きた自主防災高尾台活動計画	IDPT日程
4月	H30年度第1回実行委員会(案)4月15日(土)	第10回IDPT会議	4月7日(土)
5月	水消火器訓練(@バーベキュー会場)	第11回IDPT「第3回向こう三軒両隣」実施要領	5月26日(土)
6月		第3回向こう三軒両隣防災懇談会	6月10日(日)
7月			
8月		第12回IDPT会議「第4回向こう三軒両隣」実施要領	8月26日(日)
9月		第4回向こう三軒両隣防災懇談会	9月9日(日)
10月	防災倉庫棚卸	第13回IDPT会議(今年度総括)	10月21日(日)
11月	4町会合同防災訓練	第14回IDPT会議(次年度事業)	11月24日(日)
12月	H30年度第2回実行委員会？	第3回防災土育成講座町会推薦者受講(予定)	12月
1月			
2月		第15回IDPT会議(総会資料)	2月23日(土)
3月	町会定例総会・自主防災会定例総会		3月24日(日)

◆報告事項2.

1. 次回会議予定：

◆第8回 IDPT 会議 2017年12月3日（日）16時分～18時

次回会議に向け具体的（案）を考えて頂ける方をお願いしたいと思います。

1. 具体的な拡大方法（案） 「知る」チーム
2. 自主防災会定例総会・実行委員会のあり方（案） 「つくる」チーム
3. 具体的な広報活動（案） 「伝える」チーム